

令和 7 年 6 月 27 日

長野県知事 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和6年度から令和7年度	
会 社 名	有限会社 原山木材	
住 所	〒398-0004 大町市常盤 1 2 2 0 番地	
代表者名	代表取締役 原山 久	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地
担当部署	工 事 部	
担当者名	原山 訓	
連 絡 先	T E L	0261-22-0372
	F A X	0261-23-5457
	電子メールアドレス	stsharayama@aol.com
ホームページアドレス	'https://www.harayama-m.com	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

- ・ 産業廃棄物の適正な処理を徹底する。
- ・ 産業廃棄物の排出抑制・リサイクル推進について社員の意識向上を図る。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	7 年度目標値	6 年度実績値	5 年度実績値	4 年度実績値
総排出量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	100	126.66	156.28	274.74
リサイクル量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	100	126.66	156.28	274.74

売上高の推移 (円)	125,000,000	133,688,265	154,232,867	125,064,811
---------------	-------------	-------------	-------------	-------------

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

・現場で発生する残土を社内で情報共有し他現場への利用 ・代替品の利用・検討 ・廃棄物に関する講習会等へ参加し、新しい情報の入手 ・不適切な処理、不法投棄を発見した場合は速やかに関係機関に情報提供を行う。 ・現場でのアイドリングストップの徹底 ・各現場において、排出する廃棄物の種類、処理量、処理方法等に関する情報公開

以下の観点も参考としていただいて構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
 - ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
 - ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
 - ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
 - ・従業員教育（研修）計画
 - ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
 - ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
 - ・不適正処理を発見した場合の協力体制
 - ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
 - ・独自に取り組む事項
- 代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種 別	当年度目標値	過年度実績値		
	7年度 目標値	6年度 実績値	5年度 実績値	4年度 実績値
再生砕石	100	100	100	100
再生アスファルト合材	100	100	100	100
全 体	100	100	100	100